

防災メモ

避難場所

非常時連絡先

名前	連絡先・学校	電話番号	備考

防災情報の入手方法

沖縄県では、災害時の情報収集先として以下のサイトで情報を公開しています。
携帯電話等に登録するなどして、避難時に活用しましょう。

沖縄防災情報ポータル

スマートフォンからでもご利用いただけます。QRコードにアクセスしてください



浸水のタイプ

このマップの浸水状況は、内水はん濫による被害状況の把握を目的とし、外水はん濫による浸水は想定していません。

内水はん濫とは...



河川や海の水位が上が
り、内水排除が困難と
なり、水路などからは
ん濫することです。

外水はん濫とは...



海や河川の堤防が決壊
するなど、外水があふ
れて、はん濫すること
です。

浸水に備えた心得

避難先・避難ルート・避難方法を確認しておきましょう。

- マップにある浸水予想区域について、家族や地域で確認しておきましょう
- 浸水予想区域の近くの避難所や高い建物を確認しておきましょう
- 浸水時は、無理に渡ることはせずに、早めに避難所や高い建物に避難しましょう
- 家族や学校、避難所などの連絡先を常に持ち歩きましょう



災害に備えてのお願い



自主防災会、連絡網による情報伝達で避難時の人数の把握を行います。



災害時要援護者の確認、避難時のグループ化により、円滑な避難を進めます。



マンションや自宅の2階などの高い場所への避難により、被災を避け、救助隊から発見されやすくなります。



ごみを減らすことにより側溝の詰まりによる浸水を防ぐことが出来ます。

うるま市内水ハザードマップ

1) 説明文

- この図は、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨（152mm/時間）が降った場合に、浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。
- 対象は、下水道区域（マップの赤枠内）のため、下水道区域外は対象範囲外となっています。
- この浸水状況図は、下水道の整備状況（令和元年度時点）を勘案して、シミュレーション（152mm/時間）によって予測したものです。シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、雨の降り方によっては、図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

2) 基本事項等

- 作成主体：うるま市
- 指定年月日：令和5年4月1日
- 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項
- 対象となる下水道：うるま市公共下水道全域
- 指定の前提となる降雨：排水区全体に24時間総雨量349mm、ピーク時の1時間雨量が152mmである場合
- 浸水想定手法：浸水シミュレーション（降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施した）区域と、簡易シミュレーション（下水道の排水能力以上は全て溢れ、区域内の低平地に全量溢水すると仮定した）区域
- 境界条件：放流先の河川や水路の水位は、想定される最高水位である堤防高



うるま市 水道部 下水道課

〒904-2241 沖縄県うるま市字兼箇段896番地 TEL(098)974-5467